

経営比較分析表（令和5年度決算）

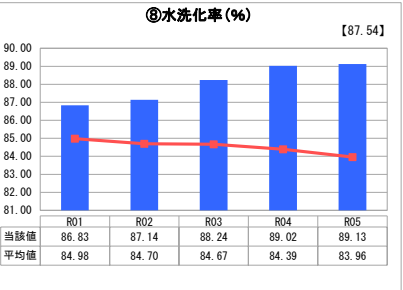
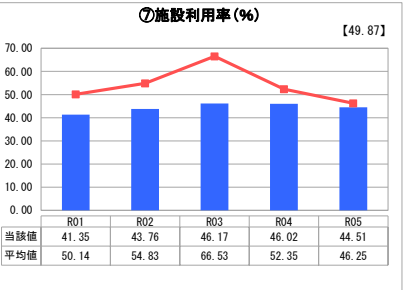
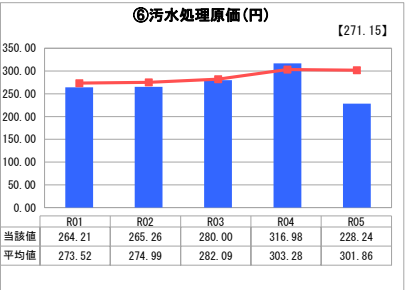
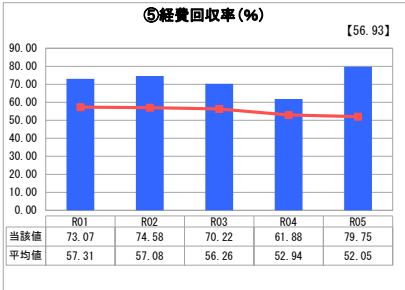
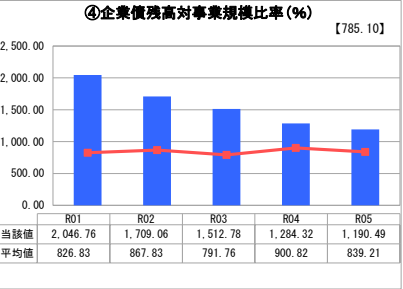
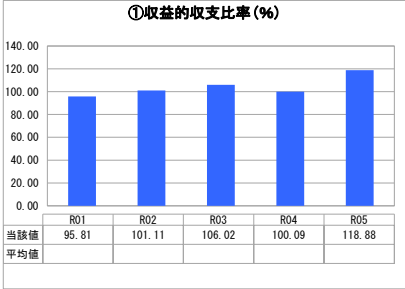
山形県 遊佐町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	農業集落排水	F2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家産料金(円)
-	該当数値なし	10.64	88.52	3,740

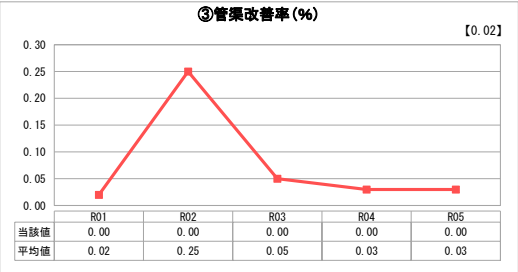
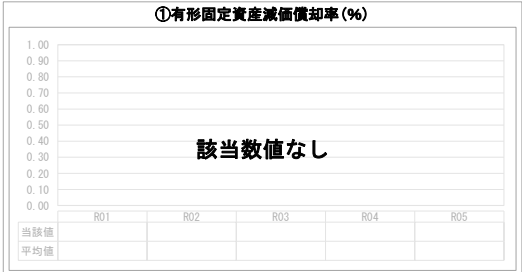
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
12,467	208.39	59.83
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
1,316	1.15	1,144.35

■ 当該団体値（当該値）
— 類似団体平均値（平均値）
【】 令和5年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

①収益の収支比率については、料金収入が昨年度より減少したが、不足する分を一般会計繰入金で補填しているため、100%以上を維持している。
④企業債残高対事業規模比率については、地方債現在高が減少したことにより比率が下がったが、類似団体と比較すると依然高い数値となっている。
⑤経費回収率については、打切決算のため、下水道使用料・汚水処理費ともに減少し、比率としては上がる。類似団体と比較して高い数値となっている。
⑥汚水処理原価については、汚水処理費が減少したことにより比率が下がり、類似団体と比較して低い数値となっている。
⑦施設利用率については、昨年度とほぼ同じ比率となり、類似団体と比較して低い数値となっている。
⑧水洗化率については、水洗便所設置済人口、処理区域内人口ともに減少したが、比率としては昨年度より増加した。類似団体と比較しても高い数値となっている。

2. 老朽化の状況について

令和元年度に機能診断を実施し、令和2年度に最適整備構想を策定した。老朽化による改修、修繕が必要な機器等については、財政状況を見ながら計画的に実施していく。

全体総括

水洗化率は上昇しているが、水洗化人口が減少しているため、使用料収入も減少傾向である。経費回収率も100%を下回っており、一般会計繰入金に頼らざるを得ない状況が続いている。将来的には4つある処理場の一部を公共下水道に接続していくことも検討しながら、維持管理にかかる経費削減を図り、使用料収入確保のための対策が必要である。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。